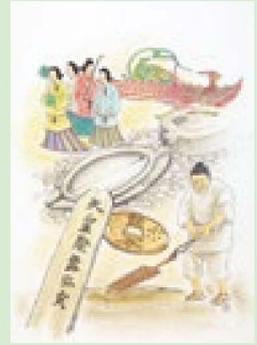


## 飛鳥資料館 冬期企画展「飛鳥の考古学2016 飛鳥むかしむかし 早川和子原画展」

本展示会の中心となるのは、朝日新聞奈良版の連載「飛鳥むかしむかし」の挿絵に使われたイラスト原画です。この連載は、2013年4月から2016年3月までの約3年間、116回にわたって続きました。「飛鳥むかしむかし」は、飛鳥・藤原を舞台に繰り広げられた日本国誕生の歴史を研究者が多角的に解説したもので、挿絵のイラストは復元画家の早川和子さんによって描かれました。

早川さんの復元イラストは、単なる想像図ではありません。執筆担当者と早川さんが何度も打ち合わせを重ね、発掘調査の成果や出土遺物、文献資料等から可能な限り復元の根拠を探し出し、それを絵に盛りこみました。もちろん構図やシチュエーション、人々の表情や動作には、早川さんの遊び心が満ちあふれ、そのイラストからは、人々の笑い声や、飛鳥に吹きわたる風の音まで聞こえてきそうです。

展示では、「飛鳥むかしむかし」に掲載されたイラストのカラー原画と、新たに描かれたイラストを多数ご覧いただけます。この冬は、飛鳥資料館で早川和子さんの復元画の世界をお楽しみください。  
(飛鳥資料館 小沼 美結)



飛鳥のイメージ

会 期：2017年1月24日(火)～3月20日(月)月曜休館(3月20日開館)

開館時間：9:00～16:30(入館は16:00まで)

ギャラリートーク：3月12日(日)、3月18日(土) 10:30～、13:30～

ホームページ：<https://www.nabunken.go.jp/asuka/> お問い合わせ：☎0744-54-3561(飛鳥資料館)

編集 「奈文研ニュース」編集委員会  
発行 奈良文化財研究所 <https://www.nabunken.go.jp>  
Eメール [jimu@nabunken.go.jp](mailto:jimu@nabunken.go.jp)  
発行年月 2016年12月